ステーブルコイン海外事例とデジタル通貨の潮流

Machi no Wa

地域と人をつなぐ情報プラットフォームのご紹介

株式会社まちのわ

2023年7月3日

「まちのわ」の概要

confidential

Machi no Wa

地域のデジタル化を推進する地域情報プラットフォームを活用し、
デジタル地域通貨（デジタル商品券）を発行・運用するサービスをはじめとした事業を展開。
全国各地の地域金融機関等と連携し、地域の経済活性化を支援中。

名称	株式会社まちのわ
本社所在地	福岡本社：福岡県福岡市中央区薬院1-2-5 東京本社：東京都港区六本木1-6-1
代表者	代表取締役会長　宮島　真一 代表取締役社長　入戸野　真弓
設立日	2021年5月31日
株主	SBIホールディングス、九州電力、筑邦銀行
事業内容	プレミアム付電子商品券・地域通貨事業・地方創生および地域経済の活性化に関連するサービスの企画、開発、販売等

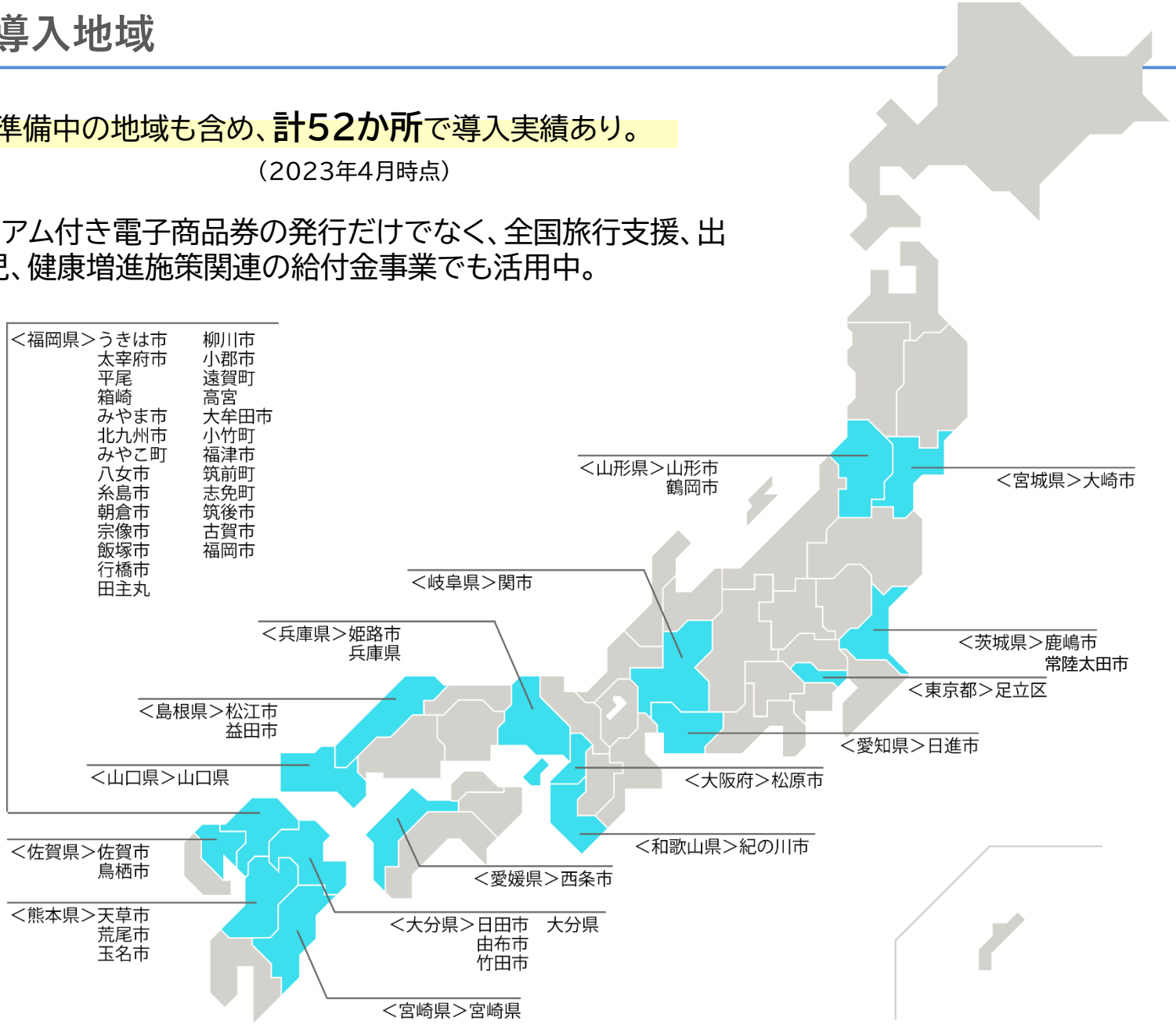
サービス導入地域

confidential

- 提供準備中の地域も含め、**計52か所**で導入実績あり。

（2023年4月時点）

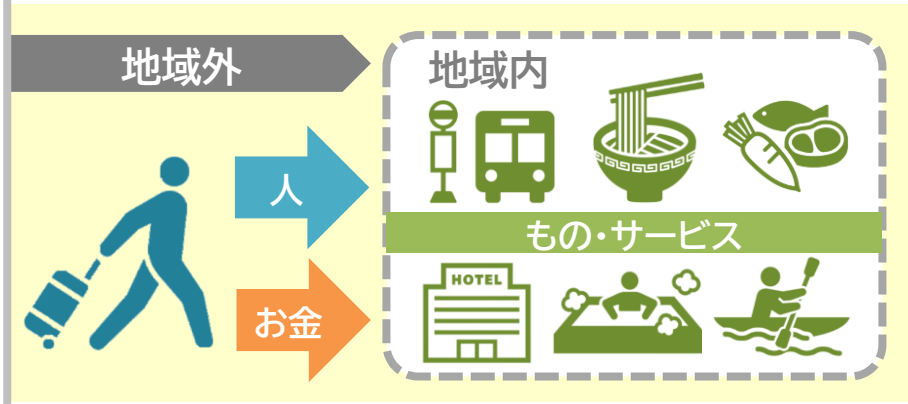
- プレミアム付き電子商品券の発行だけでなく、全国旅行支援、出産育児、健康増進施策関連の給付金事業でも活用中。



「まちのわ」の地域の経済活性化イメージ

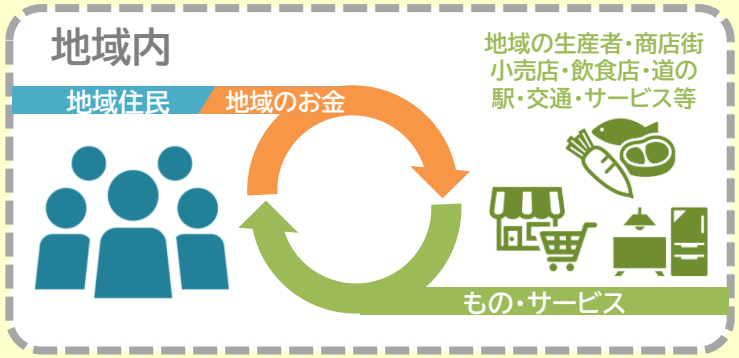
confidential

地域外から来る人たちに「その地域で消費」してもらう



地域外からビジネス、観光などの目的で地域を訪れる一時滞在者の人たちが地域内での滞在時間中(及び滞在前後)に行う経済活動を「地域」で行い、「地域」に経済価値が蓄積される

地域に住む人たちに「地域の中で消費」してもらう



地域住民の日常的な生活の維持を含む経済活動を「地域」で行い、「地域」に経済価値が蓄積される

デジタル通貨プラットフォームの特徴

confidential

プレミアム付電子商品券の発行だけではなく、地域通貨、交付金・補助金、商店街のクーポン、イベントでのポイントなど、同一アプリ上に追加して発行・運用することができます。複数の発行団体での共同利用も可能。

1つアプリ上に様々な施策を展開

プレミアム電子商品券	プレミアム分を加えた商品券の発行。プレミアム率や用途を分けた商品券の発行も可能。
地域通貨	限られた地域限定で利用可能な通貨の発行も可能。地域以外にも、期間、用途等を限定した設定も可能。
地域ポイント	通貨以外にも「ポイント」として発行することも可能。地域ポ、健康、環境等、様々なポイント設定が可能。
交付金・補助金	国や自治体からの交付金や補助金もアプリを介して給付可能。
ふるさと納税	ふるさと納税の返礼品として、電子商品券の発行が可能。
クーポン	割引などのサービスを提供するクーポンの発行も可能。

アプリを通じた情報発信

- くらしの情報
- イベント情報
- 観光・産業情報
- 商店街の情報
- 募集情報
- 災害情報
- …

情報プラットフォーム｜地域の活動を見える化(データ化)することにより施策の検証、効果的な案内に活用

アプリ活用事例のご紹介

熊本県天草市
「天草のさりー」

天草市の地域通貨プラットフォーム

- 天草市が地域通貨アプリ「天草のさりー」を運営し、市の給付金やポイント事業に活用。
- 市内の商工会議所・商工会が発行するプレミアム付商品券も、「天草のさりー」でデジタル商品券化。
- 一般事業者が運営する天草サーカスでも「天草のさりー」を使い、来場者に地域商品券を還元。

一般事業者も
「天草のさりー」を活用

AMAKUSA GIRGUS

地域団体も
「天草のさりー」を活用

令和4年度
天草市民対象
プレミアム付
天草宝島商品券

本渡商工会議所
牛深商工会議所
天草市商工会
amasho.net

天草市
AMAKUSA CITY

子育て給付クーポン	健康ポイント事業	定住促進奨励交付金	特定リフォーム交付金

天草市が「天草のさりー」を運営

confidential

岐阜県関市
「せきpay」

関市　電子商品券・子供給付ポイント・各種ポイント事業

デジタル通貨の導入

落ち込んだ地域経済や市民生活への支援、キャッシュレス決済の推進を目的に関市初のデジタル商品券「せきpay」を発行。

ユーザー獲得

関市 Seki city

さまざまな既存事業・新たな施策のデジタル化へ

令和4年度	
プレミアム付商品券事業	子ども給付ポイント事業

令和5年度（予定含む）		
妊娠祝事業	妊娠・出産事業	移住定住事業
プレミアム付商品券事業	出産祝事業	結婚祝事業
おむつ支援事業	給食支援事業	パートナーシップ宣誓祝事業

物価高騰により影響を受けている市民への支援策を、「せきpay」を通してデジタル化。「子ども給付ポイント事業」をはじめとし、様々な既存事業及び新たな施策のデジタル化を進めることにより、地域経済の活性化とともに非接触型決済の推進、各事業に係るコストの軽減を図る。

持続可能な取組へ

プレミアムで補助金だけ取り続けるプラットフォームで終わらせない

「プレミアム付電子商品券」で構築した 地域の関係人口 との接点を活かした取り組み

弊社デジタル通貨の例
ユーザー数：人口の6割にあたる数

域内に資金が回る施策
原資：外貨の獲得や給付

- プレミアム付商品券
- グリーンライフ・ポイント
- ふるさと納税
- 基幹産業の連携（農業・観光・サービス）
- 各種の給付金

情報プラットフォーム

新しい価値

目指す地域の未来に
つながっていく

社会インフラの強化
コミュニケーションの多様化

レジリエンスと
サステナビリティを
兼ね備え、

持続的に
進化・発展し続ける
地域社会

「まちのわ」プラットフォームは、載せる施策を増やすほど、域内に資金が回る。
地域が得た利益や資源を循環させ、再投資していく仕掛けを創ることができる。

産業振興や市民サービスの充実化が可能
（プレミアム付電子商品券施策のレガシーを未来に活かす）

地域の輪を広げ　人の和をつくる

地域と人をつなぎ、デジタルを活用して地域経済をより豊かに。
それが私たち「まちのわ」です。

このまちで”こんなこともやりたい、あんなこともやりたい”と地域の人たちが夢を膨らませられたら、どんなに素晴らしいだろう。
自分たちが住んでいるまちの未来を子供たちが嬉しそうに語れたら、どんなに素敵だろう。
私たち「まちのわ」は、皆さんが思い描くまちの未来の実現にむけて、地域のかたがたと一緒に考え、人とまちのつながりを作り、地域経済の発展に貢献します。